

敦賀市 女性防火クラブ

福井県敦賀市女性防火クラブ
会長 中村 富美子



敦賀市女性防火クラブは、昭和56年4月に、「家庭防火の観点から日常火気を扱う機会の多い主婦等を対象に、家庭における火災の防止及び地域ぐるみの自主防災体制の確立を図る」ことを目的に結成され、現在130名のクラブ員で活動しています。

主な活動内容としては、福井県、敦賀市、敦賀美方消防組合主催の防火・防災研修会に参加し、初期消火や心肺蘇生法の技術向上をはじめ、震災時において地域の自助、共助の一翼を担えるように学んでいます。災害時は、冷静・的確に判断できなければ有効な活動ができないと考え、継続的、かつ、質の向上にこだわることを目標として研修に取り組んでいます。また、地域の防火・防災訓練に積極的に参加することで、新クラブ員は経験の積み上げを、経験豊富なクラブ員は、新しい技術の習得に取り組んでいます。

この度、日々の活動が評価され、昨年11月29

日に自治体消防75周年記念事業において、一般財団法人日本防火・防災協会会長表彰を受賞し、クラブ員を代表して感謝申し上げるとともに、時代の変化に併せて、多様性を重んじつつ、「日々楽しく」をモットーに、敦賀市女性防火クラブ員一丸となり、防火啓発活動に取り組んでいきたいと考えています。



大和町 吉岡南三丁目自主防災会

宮城県大和町吉岡南三丁目自主防災会
会長 庄司 正巳



私たちの自主防災会は、現在約700世帯であり、一般世帯が300、アパート世帯が400となっています。町内の仙台北部中核工業団地、大和リサーチパークの自動車産業、電子産業に通勤する方々が多く住居を構えています。

地区は、農地を盛土した造成地のために地盤が弱く、南側に幅5mほどの洞堀川が流れております。大雨時には、地区内道路の冠水や河川氾濫が一部で発生する場合もありました。このことから私たちは、地区内の交流を図り、「防災」をキーワードとして取り組むこととし、令和4年度の「宮城県防災実践力向上支援事業」に参加しました。これは、防災アドバイザーの支援を受けて、年間8回の勉強会を行い、指導をいただきながら地区防災マップ（地域版）を作成するもので、LINEによるこのマップのリアル化、見える化にもチャレンジし、地区内での情報共有を行いました。

地区の皆様が安心・安全に住めるためにもこの

ような取り組みが、とても大事と感じております。課題としては、単身高齢者や高齢者のみ世帯の方など地区防災訓練に参加できない方も多いことから、今後民生委員と連携して災害時に支援できる体制づくりを考えています。地域の方々には「事前の一策、事後の百策に勝る」で防災の「備え」に努め、自分の身は自分で守ることを繰り返し伝えていきます。

